



2022年11月10日

各位

会社名 名港海運株式会社
代表者 代表取締役社長 高橋 広
(コード番号 9357 名証メイン)
問合せ先 常務取締役 三谷 正芳
(TEL 052-661-8135)

剰余金の配当(中間配当・増配)および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)および2023年3月期の期末配当予想の修正を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月12日公表)	前期実績 (2022年3月期中間)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	17円00銭	15円00銭	11円00銭
配当金総額	506,668千円	—	327,843千円
効力発生日	2022年12月5日	—	2021年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年5月12日)	15円00銭	15円00銭	30円00銭
今回修正予想	—	17円00銭	34円00銭
当期実績	17円00銭	—	—
前期実績 (2022年3月期)	11円00銭	20円50銭	31円50銭

(注)2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当18円 本社移転記念配当2円50銭

3. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元が経営上の重要課題の一つと認識しており、将来の事業展開や設備投資、大規模災害への備えとして内部留保の充実を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、上期の業績動向ならびに財務状況等を総合的に勘案いたしまして、当期の中間配当につきましては、前回予想の15円から2円増配し、1株につき17円とすることといたしました。また、期末配当予想につきましても、前回予想の15円から2円増配し、1株につき17円に修正いたします。これにより年間配当額は、前回予想の30円から4円増配の1株につき34円となります。

以上